

第23回萩元晴彦ホームタウンコンサート

ジュリアード 弦楽四重奏団

創立80周年記念日本ツアー in 飯田

プログラム

♪ブラームス

弦楽四重奏曲 第2番
イ短調 作品51-2

♪バルトーク

弦楽四重奏曲 第4番

♪ドヴォルザーク

弦楽四重奏曲 第12番
ヘ長調「アメリカ」作品96

2026年
10月25日(日) 開演 15:00
(開場) 14:30
飯田文化会館ホール 全席指定

一般 4,500円 学生(大学生以下) 1,000円

チケット一般発売日 萩元晴彦ホームタウン友の会会員先行予約
8月21日(金) 7月29日(水)~8月12日(水) 会費無料
会員受付中

プレイガイド

飯田文化会館
窓口/8月21日(金) 9:00~
電話/8月21日(金) 11:00~

チケットオンライン「いいチケ」
Web/8月21日(金) 11:00~
<https://p-ticket.jp/iida>



いいチケ

平安堂飯田店・座光寺店
店頭/8月21日(金) 10:00~

コンサート前日 特別プレトーク

弦楽四重奏を
もっと身近に、もっと楽しく

内容 弦楽四重奏のしくみ、
聴き方のコツを楽しく解説&実演

会場 飯田文化会館ホール

実施日時 2026年10月24日(土)
14時~15時(13時30分開場)

入場料 500円 高校生以上

※コンサートチケット購入者は当日チケット提示で無料
※事前申し込み不要
※未就学児の入場可(どなたでも参加できます)



*未就学児の入場はご遠慮ください。託児コーナー(無料)を用意しますので、ご希望の方は10月9日(金)までにお申し込みください[定員あり・先着順]。
*公演中止の場合を除き、ご予約後・ご購入後のチケットの変更、キャンセルは一切お受けできません。

■主催: 飯田信用金庫/飯田文化会館/萩元晴彦ホームタウンコンサート実行委員会
■後援: 信濃毎日新聞社/中日新聞社/南信州新聞社/TSB テレビ信州/cvn(飯田ケーブルテレビ)/飯田エフエム放送・飯田経済新聞
オーケストラと友に音楽祭実行委員会/下伊那教育会/下伊那教育音楽研究会/飯田文化協会
■協力: 萩元晴彦ホームタウン友の会/株式会社ソニー・ミュージックレーベルズ ■企画制作: テレビマンユニオン

お問合せ 飯田文化会館 長野県飯田市高羽町 5-5-1 TEL0265-23-3552 <https://www.city.iida.lg.jp/site/bunkakaikan/>

第23回萩元晴彦ホームタウンコンサート

ジュリアード弦楽四重奏団

創立80周年記念日本ツアー in飯田



- ◆ ヴァイオリン
アレタ・ズラ
- ◆ ヴァイオリン
レオナルド・ワー
- ◆ ヴィオラ
モーリー・カー※
- ◆ チェロ
アストリッド・シュウィーン

※事情によりメンバーのモーリー・カー(ヴィオラ)が来日を控えることとなり今回の日本ツアーには参加しないことになりました。代わりまして、本公演では、ニコラス・ガリターノ(ヴィオラ)が出演いたします。ガリターノは、ジュリアード弦楽四重奏団の歴代のヴィオラ奏者である、サミュエル・ローズ、ロジャー・タッピング、モーリー・カーに薫陶を受けたヴィオラ奏者です。

比類なき芸術性と不朽の活力で、ジュリアード弦楽四重奏団は世界中の観衆を魅了し続けている。1946年に創設、米紙ボストン・グローブで「我が国の弦楽四重奏団史上、最も重要な存在」と評された同団は、古典作品にたゆまぬ探究心を傾けると同時に、新しい作品にも積極的に果敢に取り組み、伝統を守りつつ大胆な挑戦をするという姿勢を貫いている。彼らが目指すのは常に唯一無二の音楽。それは4人に共通する、作品に対する深い洞察と全身全霊の傾注、そして弦楽四重奏という芸術に潜む驚嘆を分かち合いたいという飽くなき好奇心の結実である。

多数の名盤を誇るその名高いデイスコグラフィーに加え、2021年にはソニー・クラシカルからベートーヴェン、バルトーク、ドヴォルザークを収録したアルバムがリリースされ、高い評価を得た。さらに、ソニー・マスターワークスから創立75周年を記念したCD16枚によるセットBOX「The Early Juilliard Recordings」がリリースされた。バルトーク、シェーンベルク、ドビュッシー、ラヴェル、ベートーヴェンの弦楽四重奏曲はグラミー賞を受賞し、2011年、全米レコード芸術科学アカデミーからクラシック音楽のアンサンブルとして初めて生涯功労賞を授与されている。

各メンバーは教師としても優れており、ツアー中もマスタークラスや公開リハーサルを実施している。レジデンスであるジュリアード音楽院では弦楽および室内楽の教授を務めており、受講を希望する者が後を絶たない。毎年5月に開催している5日間に及ぶセミナーは国際的にも注目を集めている。また夏には、タングルウッド音楽祭では学生たちとともに弦楽四重奏のための集中講座を行っている。2025年9月、28年間在籍した第2ヴァイオリンのロナルド・コープスが勇退。新たに、レオナルド・ワーが加入した。2025-26シーズンは、アメリカ国内に加え、ベルリン、ウィーン、ルガーノ、ボローニャ、アテネ、ライプツィヒ、広州、武漢、天津で公演を行う。

日本へも頻繁にツアーで訪れており、前回2023年ツアーの飯田、新潟、西宮で演奏。東京・紀尾井ホール公演はNHK-BSクラシック倶楽部にて全国放送された。

萩元晴彦ホームタウンコンサートとは…

「ふるさとにも一流の音楽を」と飯田市出身のプロデューサー故 萩元晴彦さんが提唱し、企画されているコンサートです。平成8年から室内楽の感動を多くの方に届けてくれましたが、萩元さんは平成13年逝去されました。私どもは萩元さんの理念を引き継ぎ、コンサートを続けてまいります。

～ホームタウンコンサートの音色が末長く響きわたり、天国の萩元さんへも届きますように～

ジュリアード弦楽四重奏団 on CD *Juilliard String Quartet*

Sony Music Japan International SONY



超絶のアンサンブル！
RCA時代の代表的名盤。
**ドビュッシー
& ラヴェル：
弦楽四重奏曲**
【録音】1959年5月
ニューヨーク
24丁目スタジオB
CD ● SICC 2225
定価 ¥1,650(税込)



1970年のベートーヴェン
生誕200年記念プロジェクト。
ジュリアード、最初の
ベートーヴェン全集。
**ベートーヴェン：
弦楽四重奏曲全集
(第1回)**
【録音】1964-70年 ニューヨーク、
コロムビア30番街スタジオ
9CD ● 19075992332(輸入盤)
オープンブライズ



ジュリアード2度目の
ベートーヴェン全集、
聴衆の前にした壮絶な
気迫を記録したライブ録音。
**ベートーヴェン：
弦楽四重奏曲全集
(第2回)**
【録音】1982年 ワシントン国会
図書館 クーリッジ・ホール
9CD ● 19075964442(輸入盤)
オープンブライズ